^{ホスティング・ハウジング} Ver.4(暗号化通信)用 クライアントメール設定変更方法 --- Mozilla Thunderbird Ver.60.3.2 ---

Page. 1/4 Update 12/10/2018

ご利用中のメールソフトの設定に独自ドメインが設定されていますと、送受信の際に 警告が表示される場合がございます。警告が表示されないようにするための設定 変更となります

警告が表示される条件として、以下の全てを満たす場合にのみ、発生いたします。

- 1. メールの送受信に暗号化通信を利用している
- 2. 送受信サーバに独自ドメインや IP アドレスを設定している

なお、現在「メールの送受信に暗号化通信を利用していない」場合においても、設定 変更を行うことにより、メールの送受信を安全に行っていただくことが可能となります。

別紙の[e-service!ご登録情報]をご参照の上、設定を行って下さい。

1. Thunderbird を起動し、[このアカウントの設定を表示する]をクリックします。

👽 受信 🖌 🧪 作成 🖌 🖵 チャン	yh 🙎 アドレス帳 🛇 タグ 🗸 🍸 クイックフィルター	Q 検索 <ctrl+k></ctrl+k>
▲ test@test.co.jp ▲ 受信トレイ 図 ごみ箱	Thunderbird Mail	
✓ <u>■</u> ローカルフォルダー	X-JL	
 ご こが相 ▲ 送信トレイ 	ジを読む	
	📝 メッセージを書く	
	アカウント	
	🌼 このアカウントの設定を表示する	
	🖂 アカウントのセットアップ:	
	🖂 メール 🗟 チャット 🖓 ニュースグループ	² 🔊 フィード
	🚃 新しいカレンダーを作成する	

2. [既存メールアカウントのセットアップ]画面が表示されます。

	アカウント設定 - te	st@test.co.jp	
サーバー設定	アカウント名(N): test(@test.co.jp	
編集とアドレス入力	既定の差出人情報	既定の差出人情報	
迷惑メール	このアカウントで使用する即	このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰であるかを表すために使用されます。	
ディスク領域	之。 名前(V)·	山田太郎	
用封帷認	メールアドレス(E):	test@test.co.in	
	返信先 (Beply-to)(S);	受信者からの返信を受け取るアドレス	
迷惑メール	組織 (Organization)(O)		
ディスク領域	※ 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		
	□ファイルから署名を挿	入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)(<u>T</u>): 参照((_)	
	□ ファイルから署名を挿, □ メッセージに vCard を	入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)[]): 参照(C) 添付する(<u>V</u>) vCard を編集(<u>D</u>).	
	□ ファイルから署名を挿, □ メッセージに vCard を 送信 (SMTP) サーパー(U)	入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)[]): 参照(C) 添付する(<u>V</u>) :	
	□ ファイルから署名を挿, □ メッセージに vCard を 送信 (SMTP) サーパー(U) thunder_test001@ainc	入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)([): 参照(C) 添付する(V) vCard を編集(D) : : oyama.jp - ainoyama0177.e-business.ne.jp (既定) v SMTP サーパーを編集(P)	
	□ ファイルから署名を挿 □ メッセージに vCard を 送信 (SMTP) サーパー(U) thunder_test001@ainc	入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)(<u>T</u>): 参照(<u>C</u>) 添付する(<u>V</u>) : : byama.jp - ainoyama0177.e-business.ne.jp (既定) 差出人情報を管理(<u>M</u>)	

アカウント名	アカウントの表示名を入力します。
	初期登録時はメールアドレスが設定されています。
名前	お客様のお名前を入力します。
	この名前は、メール送信時に送信者として相手に通知され
	ます。

上図で[SMTP サーバーを編集]をクリックすると、[送信(SMTP)サーバー]画面が表示されます。

送信 (SMTP) サーバー X		
設定 説明(<u>D</u>):		
サーバー名(<u>S</u>):	000.e-business.ne.jp	
ポート番号(<u>P</u>):	465 🜩 既定値: 465	
セキュリティと認証		
接続の保護(<u>N</u>):	SSL/TLS ~	
認証方式(<u>I</u>):	暗号化されたパスワード認証 >	
ユーザー名(<u>M</u>):	test@test.co.jp	
	OK キャンセル	

サーバー名	e-service!ご登録情報に記載の、	
	メール情報(暗号化用)	
	送信メール (SMTP) サーバ名	
	例) 〇〇〇.e-business.ne.jp	
ポート番号	465 と入力	
接続の保護	SSL/TLS	
認証方式	暗号化されたパスワード認証	
ユーザー名	メールアドレス	

設定変更が完了したら、[OK]をクリックします。

上図で[サーバー設定]をクリックすると、[サーバー設定]画面が表示されます。

アカウント設定	
✓ test@test.co.jp サーバ-設定 送信控えと特別なフォルダー 編集とアドレス入力	<mark>サーバー設定</mark> サーバーの種類・POP メールサーバー サーバー名(S): ○○○.e-business.ne.jp ポート(P): 995 🗸 既定値: 995
迷惑メール ディスク領域 開封確認 セキュリティ	ユーザー名(N): test@test.co.jp セキュリティ設定 接続の保護(U): SSL/TLS ~
✓ ■ ローカルフォルダー 迷惑メール ディスク領域 ● 送信 (SMTP) サーバー	82 (L): 喧号1(27)(L)スワート82 (L): 「「「号号1(27)(L)スワート82 (L): 「「新着メッセージがないか起動時に確認する(C) 「「新着メッセージがないか(Y)」 10 (二) 分ごとに確認する
	 ✓ 新着メッセージを自動的にダウンロードする(M) ヘッダーのみ取得する(E) ✓ ダウンロード後もサーパーにメッセージを残す(G) ▲ ダウンロードしてから(Q) 14 → 日以上経過したメッセージは削除する ✓ ダウンロードしたメッセージを削除したらサーパーからも削除する(D)
	メッセージの保存 詳細(<u>U</u>) メッセージの格納形式(<u>D</u>): フォルダー単位 (mbox 形式) メッセージの保存先・ メッセージの保存先・
アカウント操作(<u>A</u>)	・ ・ のK を照(B) のK キャンセル

サーバー名	e-service!ご登録情報に記載の、	
	メール情報(暗号化用)	
	受信メール(POP)サーバ名	
	例) 〇〇〇.e-business.ne.jp	
ユーザー名	メールアドレス	
ポート	995	
接続の保護	SSL/TLS	
認証方式	暗号化されたパスワード認証	
ダウンロード後も	チェックを外す	
サーバーにメッセージを残す		

設定変更が完了したら、[OK]をクリックします。

※このマニュアルは、Thunderbird Ver.60.3.2 に準拠して作成されています。